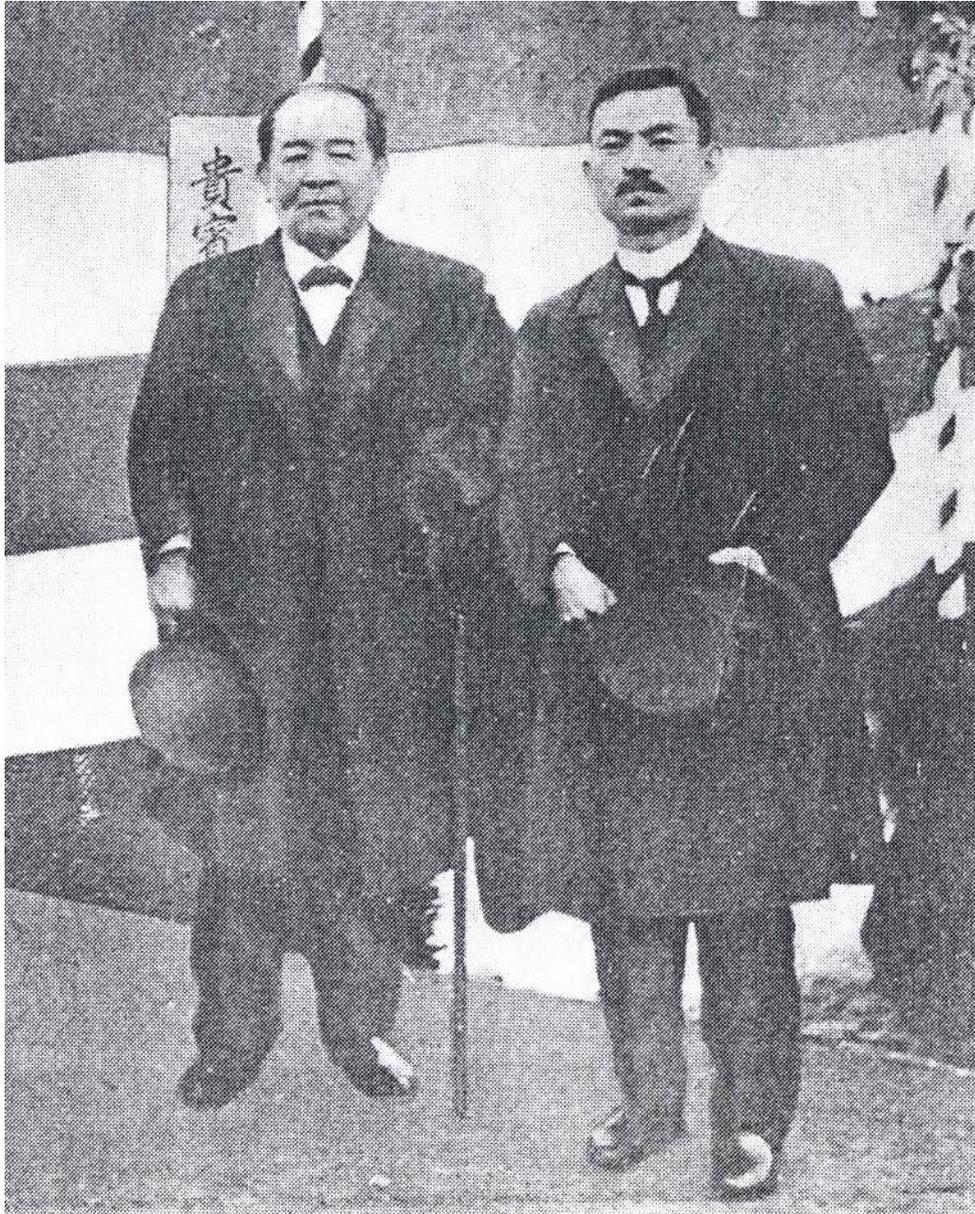


蟹江町歴史民俗資料館 おうちミュージアム

第26回 ^{かんだらいぞう} 神田鑪藏と ^{しづさわえいいち} 渋沢栄一(問題)



神田鑪藏(右)と渋沢栄一(左)
(『風雲六十三年神田鑪藏翁』より)

^{かんだらいぞう} 神田鑪藏は、^{すなり} 須成村(蟹江町大字須成)出身の人ですが、新しい
一万円札の顔となった、^{しづさわえいいち} 渋沢栄一と深い交流があった人です。
神田鑪藏は、どんな人だったのか、渋沢栄一とどのような関係
だったのか、学んでみましょう。

①^{かんだらいぞう}神田鐳藏は明治5年(1872)、^{すなり}須成村(今の蟹江町須成)の^{もみじ}「紅葉屋」という名前の店(会社)の子として生まれました。何をつくっていた店でしょう？

ア 酒 イ しょうゆ ウ みりん

②^{かんだらいぞう}神田鐳藏は、27才のときに家を出て東京へ行き、^{きんゆう}金融取り引きの店をひらきました。地元になんでつけたという、その店の名は次のうちどれ？

ア 蟹江屋 イ 須成屋 ウ 紅葉屋

③^{かんだらいぞう}神田鐳藏は、東京で^{しがさわえいいち}渋沢栄一らと出会い成功した後、親への感謝の気持ちをこめて、^{かんだし かけいひ}「神田氏家系碑」を地元の須成にたてました。その文字を書いた渋沢栄一が、碑の完成を祝う^{じよまく}除幕式のあいさつで^{かつやく}神田鐳藏の活躍ぶりをたとえた、^{ぶしょう}愛知県出身の武将はだれでしょう？

ア ^{お だ のぶなが}織田信長 イ ^{とよとみひでよし}豊臣秀吉 ウ ^{とくがわいえやす}徳川家康

④^{かんだらいぞう}神田鐳藏と^{しづさわえいいち}渋沢栄一は^{いがい}仕事以外でも交流がありました。次のうち、渋沢栄一が神田鐳藏のためにしたことは、どれでしょう？

ア いっしょに海外旅行に行って友人を^{しょうかい}紹介した

イ ^{けっこん}結婚相手を紹介した

ウ 子どもの名づけ親になった

⑤神田鐳藏は、東京で成功してもうけたお金を、地元のためにも使いました。その一つとして、大正13年(1924)、地元の神社に1万円の^{きふ}寄付をしました。今だと、いくら^{かち}くらいの価値になるでしょう？

ア 約250万円 イ 約2500万円 ウ 約2億^{おく}5000万円